

報 告 書

出張日程

年 月 日	出 張 先	用 務
自 8 年 1 月 1 3 日	熊本県大津町 御船町	議会活性化調査特別委員会行政調査
至 8 年 1 月 1 4 日		

令和 8 年 1 月 1 6 日

復命者 町議会議員 氏名 養 原 敏 朗



復命事項（1. 経過・2. 感想並びに意見）

1. 経過 上記日程により、議会活性化調査特別委員会行政調査のため、熊本県大津町及び御船町の両議会に議員の成り手不足に関連しての先進事例研修をしました。

いずれも説明を受け質疑応答という形でしたが、周到な準備と丁寧な説明で、いずれも時間超過するほどでした。

【大津町】台湾の半導体メーカーが隣町の菊陽町に進出したことにより、大きく発展しようとしています。ここ数年、マンション建設が進み町の姿も田園都市から、産業都市へと姿を変えつつあるように感じました。人口も増加しつつあり、4万人が間近で町のレベルを超えており、ますます町勢が発展しそうです。

しかしながら町の発展に拘わらず、町議会議員の成り手不足の悩みは存しており、議会活性化特別委員会を設け、議論をすることになりました。その中で①町民との接点②議員定数③議員報酬について取り組まれた。町民アンケートや議員の実働時間等を調査し、報酬等審議会議論に影響を与えない範囲で議会として意見を纏めた。膨大な資料収集や町民への説明の丁寧さは脱帽です。

【御船町】熊本市に隣接し、大型商業施設コストコの進出等もあり、活気溢れる町です。恐竜の化石が発見されたことから、恐竜の町として売り出しており、多くに自治体が苦悩する中であっては、人口は微減状態です。今後は熊本市のベッドタウンとして人口は増えるのではと予想がされます。

御船町においても議員の成り手不足問題はあり、議会としてこの問題に取り組んでおり、議員定数に関する報告及び議員待遇の在り方について報告書を作成している。両テーマとも議会活性化特別委員会を設置し、長時間かけて調査研究されている姿があった。御船町でも膨大な資料収集調査と住民の説明及びアンケートを繰り返し実施されている。興味深かったのは、文書によるアンケート調査と対面での調査では意見が異なるのはなぜかと思えた。どのようなアンケートでもいえることだが、サンプルが少ないのは致し方ないので

しょうか。

【感想】 先ず、両町議会とも議員の方が説明された下膨大な資料作成と綿密な準備に感服しました。さらには説明能力の高さや地方議会の在り方を熟知されており、見識の高さに驚くばかりでした。議員の成り手不足は全国的テーマですが、いち早く取り組まれており、本来の地方議会の権能を未来に向かって保とうと努力されており、対行政だけでなく住民に目を向けての説明は感嘆しました。最近、議員報酬アップと連動して定数削減を絡ませる動きもあるが、両町議会とも議員定数と議員待遇は全くの別物と説明されたのは賛同するところです。

議員定数は議会の機能遂行との関係で、ふさわしい定数と経費の関係で議論することは民主主義や町民の意見が届かない行政を出現することとの意見も添えられた。

両町議会ともより良い議会はより町民のためにという姿勢が伺え、ともすれば独りよがり陥ったり地方議会の役割を見失いがちにならないよう持続可能な町のために議会の存在を示そうと奮闘されているように思えた。また、議員の成り手不足は定数や待遇の課題だけがネックなのか、それ以外にもハードルがありはしないのか調査研究を要するのではとも思えた。いずれにしても私の議員活動に生かすべく、大いに参考になる研修でした。

以上復命します。